

記者発表資料

平成29年度 相武国道事務所の事業概要

～国道16号八王子拡幅、八王子～瑞穂拡幅 平成29年度開通へ向け工事推進～

相武国道事務所では、国道16号の拡幅、国道20号のバイパス整備及び管内の交通安全対策や電線共同溝等の整備を行っています。

平成29年度は、約128億円で事業を実施します。主な事業は以下のとおりです。

《主な事業内容》

<国道16号の混雑解消のための現道の拡幅> (H29事業費:20.3億円)

- ・八王子^{はちおうじかくふく}拡幅(4車線化)、八王子～瑞穂^{みずほかくふく}拡幅(松原地区)(6車線化)

平成29年度の開通に向け、現道拡幅や橋梁上部工事、歩道整備等を実施します。

<国道20号の混雑解消のためのバイパスの新設> (H29事業費:77.15億円)

- ・八王子南^{はちおうじみなみ}バイパス、日野^{ひの}バイパス(延伸)、日野^{ひの}バイパス(延伸)Ⅱ期 H29新規
改良工事、トンネル工事、橋梁下部工事、歩道整備、埋蔵文化財調査、用地買収等を実施します。

<交通安全および防災・老朽化対策事業>

- ・国道20号^{ことぶきちやうほ どうきやう} 寿町歩道橋改良事業(府中市)
安全性向上のため、老朽化した歩道橋の架け替えを実施します。
- ・防災・老朽化対策事業(維持管理)
橋梁補修などの老朽化対策を実施するとともに、大規模地震発生時における緊急輸送道路を確保するため、橋梁の耐震補強工事を実施します。

<2020東京オリンピック・パラリンピック関連事業>

- ・国道20号^{とびたきやう しらいとだいでんせんきやうどうこう} 飛田給・白糸台電線共同溝
味の素スタジアム前の景観整備及び都市防災機能強化のため、電線共同溝の工事を実施します。

発表記者クラブ
竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、横浜海事記者クラブ 都庁記者クラブ、神奈川県政記者クラブ、八王子記者クラブ 立川市政記者クラブ、青梅・西多摩記者クラブ、相模原記者クラブ
問い合わせ先
国土交通省 関東地方整備局 相武国道事務所 TEL:042-643-2001(代表) 副所長〔改築担当〕 宮坂 広志(みやさか ひろし) 副所長〔管理担当〕 市川 明弘(いちかわ あきひろ) 計画課長 宮本 雄一(みやもと ゆういち)

平成29年度 相武国道事務所 事業費

(単位:百万円)

事業名		事業費
改築事業		9,845
	国道20号 八王子南バイパス	6,176
	国道20号 日野バイパス(延伸)	1,489
	国道20号 日野バイパス(延伸)Ⅱ期	50
	国道16号 八王子拡幅	530
	国道16号 八王子～瑞穂拡幅	1,500
	国道468号 首都圏中央連絡自動車道(愛川～八王子)	100
交通安全事業	国道20号 寿町歩道橋改良事業他	1,181
電線共同溝事業	国道20号 飛田給・白糸台電線共同溝(主たる事業箇所) 他13箇所	684
共同溝事業	国道20号 調布(2)共同溝	1,063
合 計		12,773

※上記のほか、維持管理費、調査費等がある。

平成29年度開通予定

国道16号 八王子拡幅

H29年度事業費:5.3億円

1. 事業の概要

国道16号八王子拡幅は、八王子市内の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした八王子市中野上町から同市左入町までの延長2.7kmの現道拡幅事業です。

これまでに、中野山王地区及び左入地区（中央自動車道高架下付近から左入橋交差点まで）及び中野地区の一部の約2.3kmについて4車線化が完了しており、現在、中野地区の稲荷坂交差点から中野山王2丁目地先までの約0.4kmについて4車線化拡幅事業を実施しています。



2. 平成29年度の予定

中野地区(約0.4km)において、改良舗装工事及び電線共同溝工事等を実施します。



4車線化した中野地区付近の状況
(平成29年4月撮影)



浅川橋から川口川橋方向を望む
(平成28年3月撮影)



平成29年度開通予定

国道16号 八王子～瑞穂拡幅

H29年度事業費:15.0億円

1. 事業の概要

国道16号八王子～瑞穂拡幅は、八王子市、昭島市、福生市、羽村市、西多摩郡瑞穂町の交通混雑の緩和と交通安全の確保を目的とした八王子市左入町から瑞穂町二本木までの延長14.6kmの現道拡幅事業です。

これまでに、全線で4車線化が完了しており、現在、昭島市拝島町から福生市熊川までの松原地区約1.7kmについて6車線化を実施しています。



2. 平成29年度の予定

松原地区(約1.7km)において、改良舗装工事及び武蔵野橋橋梁上部工事等を実施します。



昭島市拝島町から瑞穂町方面を望む
(平成28年3月撮影)



武蔵野橋付近の状況
(平成29年2月撮影)

はちおうじみなみ 国道20号 八王子南バイパス

H29年度事業費:61.7億円

1. 事業の概要

国道20号八王子南バイパスは、八王子市域の交通混雑の緩和と交通安全の確保とともに、圏央道の高尾山ICと接続し、圏央道のアクセス道路として、行動範囲の拡大、移動時間の短縮を図る八王子市北野町から同市南浅川町までの延長9.6kmのバイパス事業です。

これまでに、町田街道（八王子市館町）から国道20号（八王子市南浅川町）までの約2.6kmが4車線で開通しており、現在、国道16号（八王子市北野町）から町田街道（八王子市館町）までの約7.0kmで事業を実施しています。



2. 平成29年度の予定

早期開通に向け、館町地区ほか改良工事、館高架橋下部工事、館第一トンネル工事、用地買収、埋蔵文化財調査、道路設計及び環境調査を実施します。



館高架橋から新宿方向を望む
(平成28年3月撮影)



寺田地区から大月方向を望む
(平成28年3月撮影)



国道20号 日野バイパス(延伸)

H29年度事業費:14.9億円

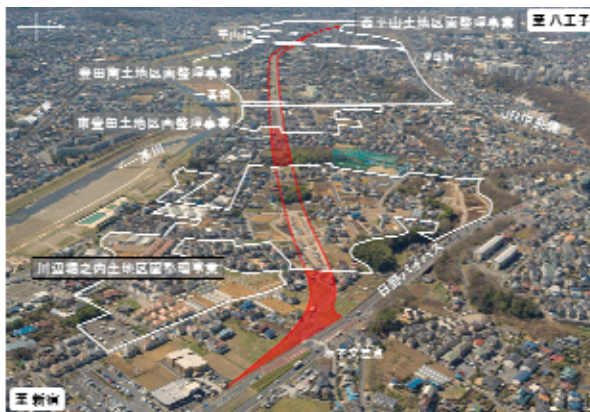
1. 事業の概要

国道20号日野バイパス(延伸)は、国道20号(甲州街道)や、並行する北野街道等の交通混雑の緩和と交通事故の減少に伴う地域の安全性の向上を目的とした、日野市川辺堀之内から同市西平山までの延長3.8kmのバイパス事業です。



2. 平成29年度の予定

早期開通に向け、用地買収、埋蔵文化財調査及び道路設計を実施します。



坂下交差点から八王子方向を望む
(平成28年3月撮影)



東豊田地区土地区画整理事業地
(平成28年4月撮影)



国道20号 日野バイパス(延伸)Ⅱ期

H29年度事業費:0.5億円

1. 事業の概要

国道20号日野バイパス(延伸)Ⅱ期は、国道20号(甲州街道)や、並行する北野街道等の交通混雑の緩和と交通事故の減少に伴う地域の安全性の向上を目的とした、日野市西平山から八王子市北野町までの延長1.5kmのバイパス事業です。



2. 平成29年度の予定

平成29年度は、測量、地質調査及び道路設計を実施する予定です。



北野公園前交差点から新宿方向を望む
(平成28年3月撮影)



北野橋南交差点から新宿方向を望む
(平成28年3月撮影)



ことぶきちょうほ どうきょうかいりょう
国道20号 寿町歩道橋改良

こうつうあんぜんたいさくじぎょう
(交通安全対策事業)

H29年度事業費:0.9億円

1. 概要

当該箇所は、府中第一小学校前であり、国道20号を横断する歩道橋が設置されています。バリアフリー重点整備地区の準特定経路に指定されていますが、歩道の有効幅員が約2mの箇所に設置されていることから、階段が途中で幅員約0.8mに縮小され、歩道及び歩道橋を利用する通学児童等の歩行者の通行に支障を来している状況です。

本事業は、本歩道橋について、架け替えをする事により歩道及び歩道橋利用者の安全性を確保するものです。

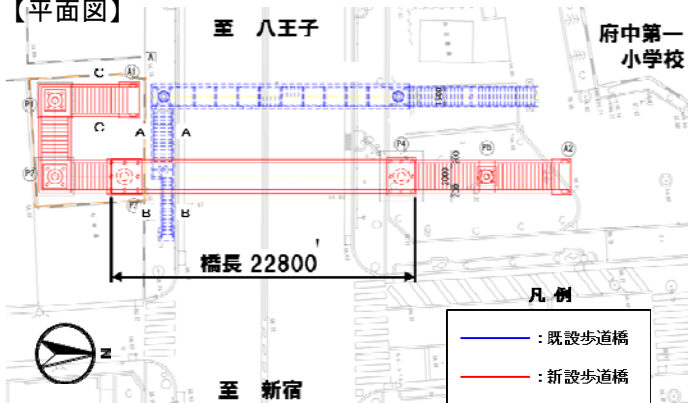
2. 平成29年度の予定

平成29年度は、調査設計、工事を実施する予定です。

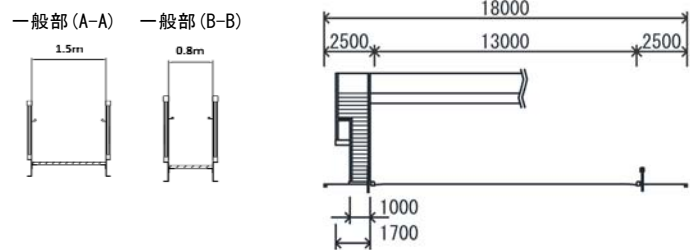
【現況写真】



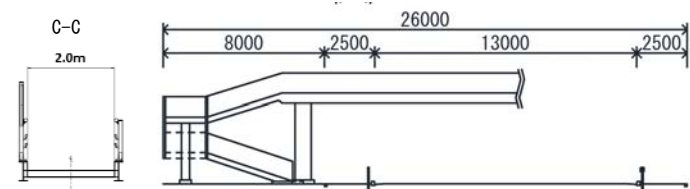
【平面図】



【現況図】



【計画図】



とびたきゅう しらいとだいでんせんきょうどうこう でんせんきょうどうこうじぎょう 国道20号 飛田給・白糸台電線共同溝(電線共同溝事業)

H29年度事業費:4.45億円

1. 概要

国道20号飛田給・白糸台電線共同溝は、電線類を地中化することにより、安全で快適な歩行空間の確保並びに震災時における緊急輸送道路の確保を図るとともに、良好な都市景観の形成に向けたまちづくりを目的とした、東京都調布市下石原1丁目から東京都府中市白糸台3丁目に至る延長4.1kmの共同溝整備事業です。

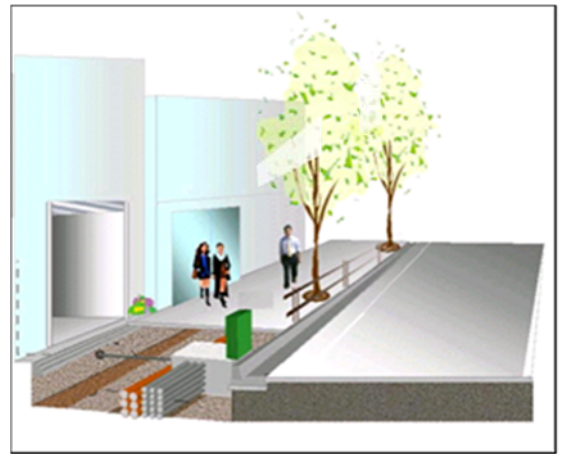


2. 平成29年度の予定

電線共同溝の本体工事及び調査設計、支障物件移設補償を実施します。



国道20号調布市西町の状況
(平成28年4月撮影)



電線共同溝整備イメージ図



国道20号 調布(2)共同溝

H29年度事業費:10.6億円

1. 事業の概要

国道20号調布(2)共同溝は、道路の掘り返しによる渋滞発生を抜本的に解消するとともに、災害時のライフライン確保をより確実なものとするため、共同溝のネットワーク化を目的とした、東京都調布市仙川町3丁目から東京都調布市国領町2丁目に至る延長2.9kmの共同溝整備事業です。

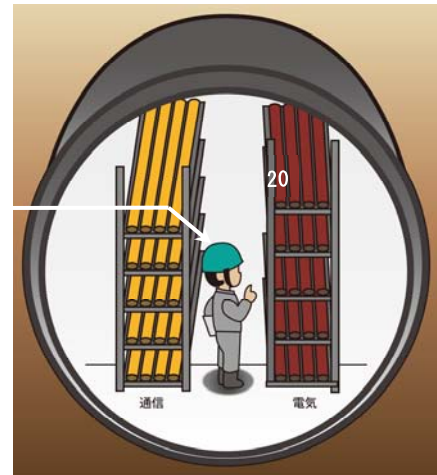


2. 平成29年度の予定

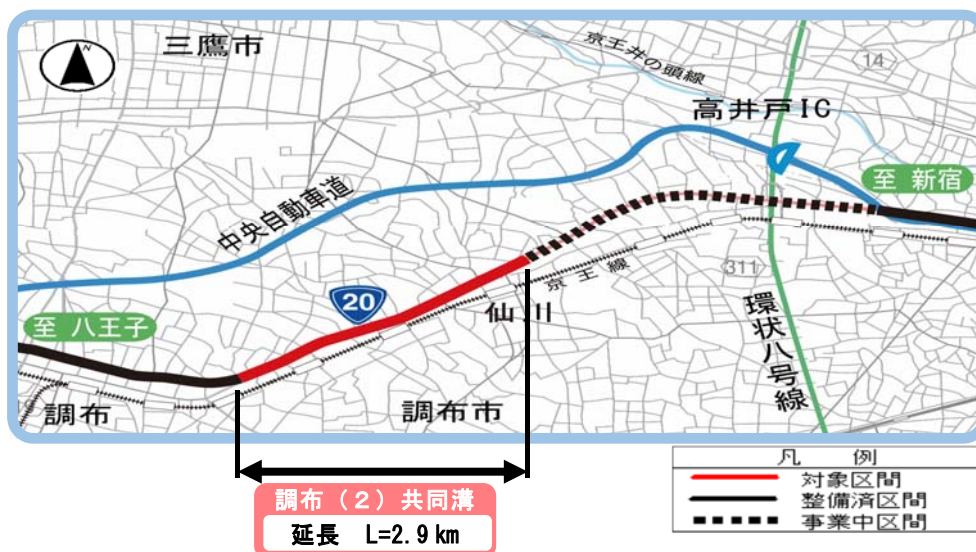
発進立坑部の仮設工の掘削を実施し、その後共同溝の本体工事を実施します。



調布から新宿方向を望む
(平成28年3月撮影)



共同溝イメージ図



いじかんり 維持管理

1. 概要

相武国道事務所は、^{とうきょう}東京都・^{かながわ}神奈川県・^{さがみはら}相模原市内における国道16号、20号の延長約107kmを管理しており、巡回、清掃、除草、剪定、路面の補修、除雪など道路の維持管理を実施しています。

除雪については、関係機関と連携しながら、必要に応じて災害対策基本法に基づく指定区間の通行止めや車両移動等を行い、着実かつ効率的な除雪作業を実施します。

なお、効率的な維持管理によりコストの縮減を図りつつ、道路利用者の安全、安心な交通の確保に努めてまいります。

また、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するため、橋梁をはじめとする構造物を点検・診断・措置・記録のメンテナンスサイクルで実施することにより道路の老朽化対策を行うとともに、大規模地震発生時における緊急輸送道路を確保するため、橋梁の耐震補強工事を実施しています。



路面清掃状況



高木剪定状況



除雪状況



災害対策基本法を踏まえた
車両移動等訓練状況

2. 平成29年度の予定

橋梁補修：国道16号 橋本陸橋

ジョイント部において、経年劣化による損傷が生じ、これに起因してポットホールが発生しています。よってジョイントの取替工事を実施します。



*写真は国道16号橋本陸橋でのジョイント損傷状況

橋梁の点検・診断・措置・記録

橋梁の定期点検を行うことにより、変状及び健全性を把握します。そして劣化や損傷が生じた箇所を補修することで橋梁の長寿命化を図ります。



*写真は橋梁点検状況